

機械または機関の潤滑一般; 内燃機関の潤滑; クランク室の換気[2]

注

(1) クラス F01 の前の注, 特に注 (3) に注意すること。

(2) 以下の, 特定の機械または機関の潤滑を包含する箇所に注意すること。[8]

F01B 31/10 蒸気機関[8]

F01C 21/04 回転ピストンまたは振動ピストン機械または機関[8]

F01D 25/18 非容積形機械[8]

F02C 7/06 ガスタービン設備[8]

F02F 1/20 燃焼機関のシリンダ[8]

F04B 39/02 圧縮性流体用ポンプ[8]

F04C 29/02 流体用回転ピストンまたは振動ピストンポンプ[8]

F04D 29/04 非容積形ポンプ[8]

サブクラス内の索引

強制潤滑 1/00.....

特殊な潤滑 3/00, 7/00, 9/00.....

潤滑剤の調整 5/00.....

部品, 付属品 11/00.....

クランク室の換気 13/00.....

1/00 強制潤滑

1/02 ・潤滑ポンプを用いるもの

A 機械または機関と関連した潤滑ポンプの取付; 駆動

B 往復動型ポンプを用いるもの

C ・ストロークを調節できるもの

D ・・ウオーム歯車によりポンプ要素を駆動するもの〔カム式のもの→F04B9/04A〕

E 回転型ポンプを用いるもの

F ・ギヤポンプまたはネジポンプを用いるもの

G ・・内歯ギヤを有するもの

Z その他のもの

1/04 ・潤滑剤供給装置を動作せしめるために運転中のシリンダまたはクランクケース内の圧力を用いるもの

1/06 ・潤滑剤通路, 例. 穴, をもったクランク軸または接続棒を内蔵することを特徴とする潤滑方式

A クランク軸〔クランクピンを含む〕に潤滑剤通路が設けられたもの〔F16C 参照〕

B 接続棒に潤滑剤通路が設けられたもの

C ピストン〔ピストンピンを含む〕に潤滑剤通路が設けられたもの

D シリンダまたはシリンダブロックに潤滑剤通路が設けられたもの

E ・シリンダ内壁に潤滑剤通路が開口するもの

F カム軸に潤滑剤通路が設けられたもの

G タペット, リフタまたはプツシユロツドなどに潤滑剤通路が設けられたもの

H ロツカーアームまたはロツカーシャフトなどに潤滑剤通路が設けられたもの

J 吸排気弁に潤滑剤通路が設けられたもの

K 軸受に潤滑剤通路が設けられたもの

L 伝動装置またはバランサなどに潤滑剤通路が設けられたもの

M ポンプまたは配電器などに潤滑剤通路が設けられたもの

N シールが潤滑剤通路の一部を構成するもの

P プラグが潤滑剤通路の一部を構成するもの

Q 潤滑剤戻り通路

Z その他のもの

1/08 ・潤滑剤噴射装置を内蔵することを特徴とする潤滑方式

A 噴射装置が固定部材に設けられた

B ・ピストン部に向けて噴射するもの

C ・クランク部に向けて噴射するもの

D ・動弁機構に向けて噴射するもの

E 噴射装置が固定部材に設けられかつ弁を有するもの

F 噴射装置が運動部材に設けられたもの

G 噴射装置が運動部材に設けられかつ弁を有するもの

Z その他のもの

1/10 ・潤滑剤抜き取りあるいは清浄装置, 例. フィルタ, を内蔵することによって特徴づけられた潤滑方式 (潤滑剤清浄装置の取り付け, 組み付けまたは構造上の細部 F01M11/03)

A ポンプ下流に清浄装置が設けられたもの

B 清浄装置が複数ユニットあるもの

C 潤滑剤抜き取り装置が設けられたもの〔部品, 細部など→11/04〕

Z その他のもの

1/12 ・グループ F01M1/02-F01M1/10 に分類されない閉循環潤滑方式

1/14 ・間欠潤滑 (F01M1/08 が優先)

1/16 ・潤滑剤圧力または量の制御

A 設定圧が一定な圧力調整弁を用いるもの

B ・弁体, 入口ポート及び出口ポートが各々1個であるもの

C 設定圧が可変な圧力調整弁を用いるもの

D 蓄圧器〔圧力タンク, アキユームレータなど〕を用いるもの

E 流量を制御するもの〔固定絞り, 単なる開閉弁を含む〕

F ・流量制御弁を用いるもの

G ・可変吐出量ポンプを用いるもの

Z その他のもの

1/18 ・指示または安全装置 (潤滑剤レベルに関するもの F01M11/06, F01M11/12)

1/20 ・・潤滑剤圧力に関するもの

A 圧力の増加または不足を検知すると警報ま

	たは表示するもの
Z	その他のもの
1/22	・ ・ ・ 圧力が不足すると機械または機関を 停止または遊動させるもの
1/24	・ ・ ・ ・ 機関の燃料系統に作用するもの
1/26	・ ・ ・ ・ 機関の点火系統に作用するもの
1/28	・ ・ ・ ・ 機関の燃焼用空気の供給に作用す るもの
3/00	特に燃料空気混合物をクランクケースで圧 縮する機関または潤滑剤が燃料, 燃焼用 空気あるいは燃料空気混合物内に含まれ ているその他の機関に適用される潤滑 (シリンダ内へ吸入される前に空気また は燃料空気混合物から潤滑剤を分離する もの F01M11/08)
A	ロータリーエンジンまたは多気筒エンジン に適用されるもの
B	潤滑剤を燃料に加えるもの [F02M37/00, 341 参照]
C	潤滑剤を空気または混合気に加えるもの [F02M25/00 参照]
D	潤滑ポンプに関するもの
E	機関各部を潤滑するもの [3/04 を除く]
Z	その他のもの [凝縮潤滑剤の処理, 11/00B]
3/02	・ 燃料, 空気あるいは燃料空気混合物に対す る潤滑剤の割合を変えることができるも の
3/04	・ 上部シリンダ潤滑のみのためのもの
5/00	潤滑剤の加熱, 冷却, 温度調節 (機関冷却系 統内での潤滑剤冷却器の配列 F01P11/08); 機関の始動を促進する潤滑 装置
A	潤滑剤の加熱
B	・ ヒートパイプを用いたもの
C	・ 電気ヒータを用いたもの
D	潤滑剤の加熱制御
E	潤滑剤の冷却 [制御→K]
F	・ 気体によるもの
G	・ ・ ファン圧送気体によるもの
H	・ 液体によるもの
J	・ ヒートパイプを用いたもの
K	潤滑剤の冷却制御
L	・ 気体によるもの
M	・ 液体によるもの
N	温度調節
P	断熱または保温
Z	その他のもの
5/02	・ 機関始動を促進するための潤滑剤調整, 例. 加熱
5/04	・ ・ 稀釈, 例. 燃料による稀釈
7/00	特に機械または機関のなじみ運転に適用さ れる潤滑装置
A	始動時の

B	・ 過給機用
C	停止時の
Z	その他のもの
9/00	グループ F01M1/00-F01M7/00 に分類されな いもので共通した特徴をもつ潤滑装置
9/02	・ 潤滑剤に対する添加物を導入する装置を もつもの
9/04	・ 燃料を潤滑剤として使用するもの
9/06	・ 浸液またははねかけ潤滑
A	クランク軸が水平に設置されたもの
B	・ はねかけ部材がクランク軸に設けられた
C	クランク軸が垂直に設置されたもの
D	カム軸を潤滑するもの, またはカム軸には ねかけ部材が設けられたもの
Z	その他のもの
9/08	・ 滴下潤滑
9/10	・ 弁装置または補助部材の潤滑
A	弁装置の潤滑
B	・ カムとフオロア [弁リフタ, 弁アーム, タ ペットなど] との間の潤滑
C	・ ・ フオロアに油供給口を設けたもの
D	・ ・ カムまたはカム軸に油供給口を設けた もの
E	・ タペット [リフタ, アジャスタなども含む] の潤滑
F	・ プッシュロッドとロッカーアームとの間 の潤滑
G	・ ロッカーアーム [または弁アーム] と弁 との間の潤滑
H	・ 吸排気弁の潤滑
J	・ ・ 弁軸の潤滑
K	・ 軸受の潤滑
L	燃料噴射ポンプの潤滑
M	伝動装置の潤滑
Z	その他のもの
9/12	・ 他に分類されない, 非強制潤滑あるいは非 閉循環潤滑
11/00	グループ F01M1/00-F01M9/00 に分類されな い部品, 細部あるいは付属品
B	2 サイクル機関における凝縮潤滑剤の処理
C	オイルパン [F02F7/00, 302 参照]
D	・ パン素材に特徴がある [多重合板等]
E	・ パン素材表面に凹凸 [ひれ, リブ等] があ る
F	・ パン取付部とパン本体との間を弾性体で 接続する
G	・ 垂直仕切板を有する
H	・ 水平仕切板を有する [傾斜対策, 11/06F, Z]
J	・ 副室または補助タンクを有する
K	・ ・ 室間開口に弁等を備えた [温度調 節, 5/00N]
L	・ パン壁に潤滑油通路を有する
M	・ パン近傍に潤滑油以外の流体通路を有す

	る		燃料空気混合物から潤滑剤を分離するもの
N	・遮音;防振;緩衝		
P	・シール;パンの取付 [F02F11/00C 参照]	11/10	・指示装置, 他の安全装置
Q	・潤滑油の充てんまたはドレン抜き	A	油消費量を検知するもの
R	・他の部品のための特殊な構造	B	油交換時期または油劣化を検知するもの
S	潤滑油タンク		[材料の劣化に関するもの→G01N27/00L, 流体の抵抗による調査に関するもの→G01N27/06A]
T	シール [オイルパンのシールはP]	C	乾湿または水分を検知するもの
U	エア抜き	D	オイルフィルタの目詰りを検知するもの
V	ピストンの戻り通路	E	オイルミスト濃度を検知するもの
W	潤滑油飛散防止	F	温度または回転数を検知するもの
Z	その他のもの	G	逆転防止に関するもの
11/02	・潤滑剤導管の配列	Z	その他のもの
11/03	・機械または機関と関連した, 潤滑剤清浄装置の取り付けまたは組み付け;潤滑剤清浄装置の細部[3]	11/12	・潤滑剤レベルに関するもの
A	ろ過によるものでポンプ下流に設けられるもの	A	検油棒を用いるもの [検油棒自体→G01F23/04]
B	・ろ過エレメント	B	・検油棒自体の構造
C	・オイルクーラまたはアダプタなどを有するもの	C	・ワイパを持つもの
D	・シールまたは受け皿 [垂れ受け]	D	・他の機能を併せ持つもの [加熱ヒータ, 磁石, ブリーザなど]
E	・取り付けまたは組み付けに関するもの	E	視窓
F	・着脱工具など	F	フロートを用いるもの
G	ろ過によるものでポンプ上流に設けられるもの	G	温度検出器を用いるもの [サーミスタ, 感温サイリスタなど] [検出器自体→G01F23/22A]
H	・取り付けまたは組み付けに関するもの	H	圧力を利用するもの [圧電素子など]
J	遠心力, 重力または静電気を利用するもの	Z	その他のもの
K	磁力を利用するもの	13/00	クランク室の換気または息抜き[2]
L	水分, 空気等の除去;油またはフィルタの洗浄	A	大気に開口するもの
Z	その他のもの	B	・吸気と排気を行うもの
11/04	・機械または機関の潤滑剤充てんまたは抜き取り	C	ブローバイガス通路をシリンダ本体を介して直接吸気側に設けたもの
A	充てん	D	ブローバイガス通路を運動部材内に, または近接して設けたもの
B	・キャツプの構造	E	ブローバイガス導管の材質, 構造, 配列に特徴があるもの
C	抜き取り [フィルタからのぬき取り, 1/10C]	F	ブローバイガス導管のクランク室端の取付個所または構造に特徴があるもの
D	・ドレン抜き弁の構造	G	ブローバイガス導管のクランク室と反対端の取付個所または構造に特徴があるもの
Z	その他のもの	H	分離済油の戻し通路
11/06	・潤滑剤レベルを一定に維持する, あるいは機械または機関の動作または位置に適応させるための装置	J	PCV バルブなど
A	潤滑剤レベルを一定に維持する装置	K	制御, 安全など
B	・レベルセンサ [フロートスイッチを含む]を用いる	L	加熱, 冷却
C	・密閉容器から給油する	M	過給機と関連があるもの
D	・フロート弁によつて給油する	N	排気浄化と関連があるもの
E	・溢れさせてレベルを一定にする	P	タンク蒸発ガスの処理と関連があるもの
F	機械または機関の動作または位置に適応させるためのポンプ吸入口の構造 [変位追従]	Q	動弁機構と関連があるもの [動弁機構をオイルミストにより潤滑するもの]
Z	その他のもの [変位対応]	R	多気筒機関に特有なもの
11/08	・シリンダ内に吸入される前に空気または	Z	その他のもの [シリングブロック内のブローバイガス通路など]

F O 1 M

- 13/02 ・ 付属の圧力源からの正圧または負圧によるもの[2]
- 13/04 ・ クランク室を出る前に空気を浄化する手段があるもの, 例. 油の除去[2]
 - A クランクケースなどに接続して分離装置が設けられるもの
 - E ・ シリンダヘッドカバー内に設けられるもの
 - F ・ クランクケース内に設けられるもの
 - G ・ タペット室内に設けられるもの
 - H ・ 伝動装置用カバー内に設けられるもの
 - J ・ V型機関用
 - B ・ フィルタ部材を用いるもの
 - C クランクケースなどにパイプを介して分離装置が連結されたもの
 - D ・ フィルタ部材を用いるもの
 - Z その他のもの
- 13/06 ・ 特に可潜機関に応用したもの, 例. 装甲車両の機関[2]